

## 学校経営に向けて

校庭の桜が満開で、子どもたちの出発に彩りを添えてくれる中、平成28年度がスタートしました。

今年度は、新一年生児童20名を迎え、全校児童140名での始まりです。順調にスタートを切ることができました。これも学校を支えてくださっている皆様のおかげであると心より感謝申し上げます。

さて、学校教育を進めるにあたり、次のことを大切にしていきたいと思えます。

### 1. 子どもの側に立った教育

子ども一人一人の発想・考え方・追究心を大切にしながら、自ら学ぶ意欲や態度を育み、主体的に物事に対応できる力を育てる。

- ・子どもの主体性の確立
- ・子ども一人一人の発想・考え方・追究心の尊重

### 2. 自分らしさと自信を育てる教育

子ども一人一人の違いをその子の「よさ」として受け止め、「自分らしさ」を出し切って「自信」をもって学習（活動）や生活ができる力を育てる。

- ・自分（流）をもっていること
- ・社会性を高めること
- ・豊かな感性をもつこと
- ・チャレンジ精神をもつこと

### 3. 豊かな感性を育み、人権感覚の高揚をめざす教育

国際社会に生きる人として、お互いの違いを認め合い、共生の立場に立った「もの見方・考え方」のできる力を育てる。

- ・人権尊重の教育
- ・国際理解教育、福祉教育、環境教育 等

以上のことを念頭に置き、学校の教育目標「豊かな心 たくましい力のある子 ～考える子 仲よくする子 やりぬく子」の具現に努めていきたいと思えます。

具体的には、「考える子」では、「①基礎的・基本的な知識・技能を習得した子、②思考力・判断力・表現力を身につけた子」を、「仲よくする子」では、「①自他の幸せを願い誰にでも優しく親切にする子、②よりよい生き方を考え実践する子」を、「やりぬく子」では、「①命を大切にし、健康で安全に生活する子、②決めたことは最後までやりぬく子」を育てます。

どうぞよろしく願いいたします。

校長 土井田 始